

こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先 日本共産党京都北地区委員会

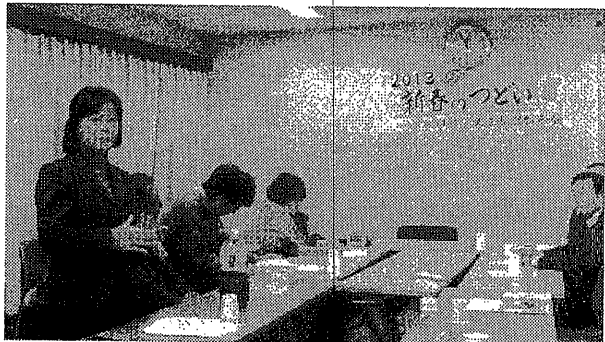
☎ 432-3261 2013年 1月②号



労働組合の旗開きや新年会の挨拶に

◆生活と健康を守る会北支部の新春のつどいに参加
最初に人間裁判と言われる「朝日訴訟の記録報道」のDVDを視聴しました。少ない生活保護費に苦しむ当時の実態と人間らしく生きる為に生活保護費の増額を求めて闘った裁判や運動に感動しました。

そして、今もまた、生活保護費を削ろうとす政府の動きが強まる中、現在最高裁で闘っている生活保護費高齢加算の復活を求める「生存権裁判」原告の三島さんも参加されていましたが、だんだん高齢で体調が悪い時も多く、朝日訴訟といろんな意味で重なります。生活保護費が下がると、就学援助制度の対象基準も引き下げられることになり、貧困や格差は広がります。人間らしく生きる為に共に頑張る決意を述べました。



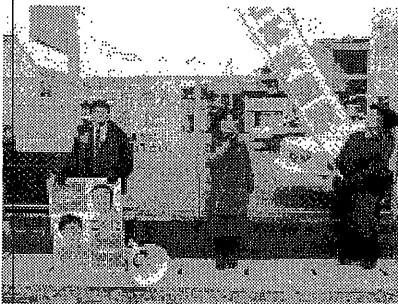
生活と健康を守る会の新春の集い
左端：挨拶する玉本市議、右端は浜田府議

⇒ ◆上智校健康友の会の新年会
で挨拶する玉本市議
自民党は、国民に期待を寄せられ政権を奪還したのではなく、得票数はむしろ減らしていたことを紹介し、7月の参議院選挙で、弱者いじめを許さない民医連出身の倉林明子さんを押し上げようとして訴えました。



新春から元気出して行こう！

京都の本格的な冬がやって来ました。寒さなんかには負けずに、後援会の皆さんと宣伝に取り組んでいます。「消費税増税されたら、店はやめる」と言わせるような政治は変えなくてはなりません。「安全な原発はどこにもありません。子どもたちに安全な未来を！脱原発を」と訴えています。



左から浜田府会議員、中央が玉本なるみ市議、西賀茂生協前にて

つばやき：新島八重さんと倉林明子さんが似てる？

わが共産党市会議員団幹事長の倉林明子さん（中京区市議）は、今年のNHK大河ドラマ「八重の桜」の新島八重さんと共通点があります。「会津出身」ということ、京都に来て「看護師」になったこと、「男勝り」という共通点です。倉林明子さん自身、「八重さんにあやかり勝利の桜を咲かせるよう頑張りたい」と新年の挨拶で話しておられました。



明子の桜を咲かせるのは、「弱い者いじめを許さない」「命、暮らしを守れ」と願う多くの皆さんの力が必要です。よろしくお願います！左が：倉林明子さん、右はこくた恵二衆議院議員

体罰許さない！

アンテナ



今年一番のショックは何と言っても、大阪市立高校のバスケット部の顧問の体罰が原因となった高校生の自殺です。同じ年頃の子どものをもつ親としても、たまりません。ニュースを聞くたびに悔しくて、涙がこみ上げてきます。

なんで、防げなかったのか...！
元野球選手の桑田真澄さんが体罰問題について発言をされています。桑田さん自身子どもの頃、殴られない日はなかったと話されています。現在は、かつて自分も体罰を受けた経験を踏まえて、体罰による指導への反対を訴えながら全国で講演活動や子どもたちの指導に当たっておられます。

体罰は子どもの人権を傷つけます。勝つことばかりが優先され、勝つために頑張る努力こそを認め、評価するスポーツであってほしいと思います。勝負の世界は厳しくとも...



小学生の頃、バスケットをしていた息子達